

## 看護部キャリア開発センター



### 1. スタッフ

センター長（兼）看護部長 越村 利恵

その他、副看護部長2名、看護部長3名、副看護部長4名、事務補佐員1名（兼任を含む。）

### 2. 活動内容

#### (1) 設置目的と教育プログラム

2004年6月に既存の現任教育プログラムに加えて、1) 個人のキャリア開発をより推進する、2) 院内の看護師のみでなく、広く院外の看護職員に教育の機会を提供するという目的で当センターを設立し、16年目となった。

##### 1) 個人のキャリア開発をより推進する

クリニカルラダーのレベルⅡ（一人前）以上の認定者がさらにキャリアアップするための段階的な学習の機会を提供している。2019年度からは、教育領域と管理領域の研修プログラムを増設し、充実化を図っている。

##### 2) 広く院外の看護師に教育の機会を提供する

Basic コースを講義中心のプログラムとしたことで、他施設から多くの受講者を受け入れることができています。



#### (2) 目標

- ・ 地域に開かれた教育センターを目指す
- ・ 個人のキャリア開発を推進する教育プログラムを提供する
- ・ 看護師の職業的モチベーションを高める
- ・ 高い臨床実践能力を持つ看護師を養成する

### 3. 活動体制

センター運営委員会（2019年度は9回実施）で、運営について検討し、専従の教育担当者（2013年度より配置）を中心に活動している。

### 4. 活動実績

#### (1) 運営委員会

- ・ 前年度のコースの評価をもとに2019年度開催するコースを決定し、募集要項を作成した。
- ・ 院外受講者の増加をねらい、大阪府下の266施設（本院を除く）に加え、近畿・中部地区国立大学病院10施設に募集要項を郵送し、2018年度申込者にはメールで案内を送信した。
- ・ 教育の体系化に向けて領域（看護実践・管理・教育・研究）ごとに研修プログラムの構成を検討した。

- ・ 院外の看護職員に対する広報活動として、ホームページに募集要項を掲載した。

#### (2) 研修プログラム企画・運営・評価

##### 1) 企画

講師は研修テーマに合わせて選定しており、日程及び学習内容を調整した。作成した年間研修計画のもとに、2019年度は他研修、会議・委員会と重複を避けて31コース分の会場を確保した。

受講者を選定する際には、会場の収容人数内かどうかと、申し込み者（院内：延べ534名、院外：延べ214名）が受講条件を満たしているかを確認した。また、研修で提示・配付する資料は、講師（延べ47名）から事前に提出されたデータ全てを構成、体裁、著作権などの点から確認した上で作成した。

##### 2) 運営

学習方法に合わせて会場を設営（スクール形式、グループ形式など）し、司会と進行を担当した。研修終了後には全ての研修で受講者に修了証を発行した。

##### 3) 評価

全ての研修を聴講してプログラムを評価した。評価とアンケート（2016年に開発したオリジナルアプリで集計）の結果は、報告書として講師にフィードバックし、2020年度の研修計画作成の参考にした。

#### (3) 研修の実施

2019年度に開催した研修と受講者数は表1・2、施設別の受講者数は表3の通りである。

#### (4) 研修の申し込み方法の変更

2017年度には院外受講者に対して、郵送による研修申し込みから、インターネット環境下で研修のweb申し込みに変更した。2019年度から院内受講者に対しても紙面での申し込みから電子カルテシステムでの研修申し込みに変更した。

#### (5) 院内外に対する広報活動、情報発信

##### 1) 学会発表

第39回日本看護科学学会学術集会の交流集会でセンターの取り組みについてのセッションを開催した。『大学病院の教育センターとしての新たな教育機能』と『個人のキャリア開発を支援するための研修プログラムのあり方』をテーマに、施設の教育担当者、教育の専門家約30名と交流を深めた。



2) ホームページの更新

今後はFacebook、InstagramなどのSNSを活用し、研修報告を随時掲載する予定でホームページの更新準備を進めている。

各論：看護管理者に必要な地域連携の知識	3	10	10
各論：看護管理者に必要な組織分析の知識	3	5	5
合計（6コース）	18	83	66
			149

表 1. Basic コースの受講者数（延べ人数）

領域	研修名	時間数	受講者数		
			院内	院外	合計
看護実践	スキンケア・創傷ケアに必要な知識（基礎編）	3	37		37
	スキンケア・創傷ケアに必要な知識（応用編）	3	1		21
	ストーマケアに必要な知識（基礎編）	3	20	8	28
	ストーマケアに必要な知識（応用編）	3	6	4	10
	あなたの力で変わる感染対策	3	20		20
	感染予防対策のエビデンス	3	14	9	23
	感染対策の改善と評価	3	9	5	14
	糖尿病と最新のインスリン療法の知識（基礎編）	3	19	15	34
	糖尿病と最新のインスリン療法の知識（応用編）	3	12	11	23
	家族支援に必要な知識（基礎編）	3	29	17	46
	家族支援に必要な知識（応用編）	3	7		7
	がん患者の理解と看護実践の根拠	6	26		26
	老年看護-高齢者の理解と看護の視点-	3	12	8	20
	認知症ケアの考え方と実践	3	20	17	37
	管理	グループ内でのリーダーシップ・部署メンバーの活用	3	34	
教育	描いてみよう自分の未来！ -自分のキャリア開発-	3	7	1	8
	新人看護師の育て方	3	44		44
	新人看護職師・プリセプターとの関わり方	3	10		10
	相手に合わせた振り返り方法	3	11		11
研究	研究計画書作成に必要な知識と作成のポイント	3	20		20
	統計学の基礎のキソ	3	8	5	13
	あなたもできる！看護研究支援	3	3	7	10
	看護業務に役立つ著作権の理解と著作物の利用方法	3	9		9
合計（23コース）		75	398	107	505

表 2. Advanced コース受講者数（延べ人数）

領域	研修名	時間数	受講者数		
			院内	院外	合計
管理	総論：看護管理が楽しくなる考え方	3	38	19	57
	総論：私にもできる身近な看護管理	3	17	18	35
	各論：看護管理者に必要な人財育成の知識	3	5	17	2
	各論：看護管理者に必要なコストの知識	3	8	12	20

表 3. 施設別受講者数

施設名	受講者数	施設名	受講者数
東和会 第一東和会病院	13	きつこう会 多根総合病院	1
ダイワ会 大和中央病院	7	愛仁会井上病院	1
美杉会佐藤病院	6	医誠会摂津医誠会病院	1
三上会東香里病院	5	緑水会緑水会病院	1
大阪急性期・総合医療センター	5	神戸低侵襲がん医療センター	1
協和会千里中央病院	4	大植会葛城病院	1
垣谷会明治橋病院	4	沖縄徳洲会 吹田徳洲会病院	1
大阪市立大学医学部 附属病院	4	加納総合病院	1
大阪掖済会病院	4	関西医科大学 総合医療センター	1
友誼会 彩都友誼会病院	3	近畿大学病院	1
讃和会友愛会病院	3	景岳会南大阪病院	1
健栄会 三康病院附属診療所	3	互惠会大阪回生病院	1
済生会京都府病院	3	田附興風会 医学研究所北野病院	1
蒼生会蒼生病院	3	枚方公済病院	1
大阪府済生会 野江病院	3	近畿中央 呼吸器センター	1
ガラシア会 ガラシア病院	2	最先端医療イノベーションセンター	1
一祐会藤本病院	2	済生会吹田病院	1
市立ひらかた病院	2	若弘会若草第一病院	1
市立伊丹病院	2	松柏会榎坂病院	1
市立貝塚病院	2	成和会 北大阪ほうせんか病院	1
滋賀県立総合病院	2	大阪母子医療センター	1
生長会 ベルランド総合病院	2	大阪国際がんセンター	1
信愛会暁生 会脳神経外科病院	2	大阪精神医療センター	1
澄鈴会箕面神経 サナトリウム	2	方佑会植木病院	1
大阪市立 弘済院附属病院	2	枚方総合発達医療センター	1
市立東大阪 医療センター	2	和敬会寝屋川南病院	1
姫路医療センター	2	大阪大学 医学部附属病院	253
合計（54施設）			373

